

PCサイトはこちら

<http://www.tohbu.co.jp>

モバイルサイトはこちら

<http://www.tohbu.jp>



## 株 主 メ モ

- 事業年度……………毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会……………毎年6月開催
- 基準日……………定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
(中間配当をする場合)  
その他必要ある場合はあらかじめ公告して基準日を定めます。
- 株主名簿管理人および  
特別口座の口座管理機関……………東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人  
事務取扱場所……………東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) 03-0120-782-031  
(インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- 公告掲載新聞……………日本経済新聞
- 上場証券取引所……………東京証券取引所JASDAQ市場(スタンダード)
- 証券コード……………9036



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

株主様向け  
アンケート

## 株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、  
アクセスコード入力後に表示される  
アンケートサイトにてご回答ください。  
所要時間は5分程度です。

 <http://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード 9036

いいかぶ

検索

 空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

 携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



●アンケート実施期間は、本書が手元に  
到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から  
抽選で薄謝(図書カード500円)  
を差しさせていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>) ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ TEL: 03-5777-3900(平日 10:00~17:30)  
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL: info@e-kabunushi.com



バラセメントトレーラー車両



ハイテクローリー車両



太陽光発電所  
(東部北陸物流センター)



ケミカル車両



ウイング車両



## 環境にやさしい物流企業



## 東部ネットワーク株式会社

証券コード：9036

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに第102期期末の株主通信をお届けするに当たりまして謹んでご挨拶申し上げます。

当事業年度におけるわが国経済は、円安や消費税率引き上げの先送りに加えて輸出も順調に伸び、景気は緩やかな回復が続いております。しかしながら、中国や欧州経済の成長鈍化もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当貨物自動車運送業界におきましては、建設関連や消費関連貨物の荷動きが低迷しておりますが、下期に入り原油安のプラス効果も出てまいりました。更に、景気上昇に伴いドライバーや構内作業員の不足感が高まり、モータリシフト（トラックから鉄道や船舶に移行すること）や従業員の確保対策が重要な要件となりました。

当社はこのような状況下、主力荷主は清涼飲料業界が夏場の天候不順等によるマイナス成長となる中、製造の内製化を強力に進めましたので輸送量が増加いたしましたことや、新輸送システム等では、ビールメーカーの輸送を新たに取り込みましたので大幅な増収となりましたが、石油販売の減少や大口転貸物件の解約が発生し、厳しい状況が続きました。

また、当社は東京・名古屋・大阪地域で長年強固な営業基盤を持つ3社と業務提携を行いましたので、新たな全国展開が可能となりました。

以上の結果、当事業年度の売上高は119億4千万円（前年同期比3.1%減）、営業利益は8億7千7百万円（前年同期比3.3%増）、経常利益は9億2千4百万円（前年同期比3.8%

増）となり、当期純利益は、特別損失（偶発損失）7千8百万円を計上いたしました。税制改正による法定実効税率の変更に伴い法人税等調整額が減少したことから、6億5千8百万円（前年同期比15.9%増）となりました。

今後の景況につきましては、緩やかな回復が続くものと思われますので、当社は引き続き3PL事業（物流の一括受注）を目指すことと、新輸送システム等で新規荷主の獲得に加え、業務提携社とのつながりの強化によって増収につなげてまいります。

また、車両の大型化に関する規制緩和が行われることから、積極的にこれを導入し、物流の効率化を目指します。

更に、ドライバー不足につきましても喫緊の課題としてとらえ、業務を継続して行く環境作りや、労働時間の短縮につなげるシステムの開発、福利厚生面も考慮に入れ実施をしてまいります。

また、商品販売事業等につきましても、石油販売に代わる車両販売、リース業等を引き続き育成し、事業の柱にして行く所存であります。

株主の皆様には、引続き諸経費の削減等も合わせて実施してまいりますので、尚一層のご理解とご支援を賜りたく、お願い申し上げます。

平成27年6月

代表取締役社長

芦原一義



## 総合物流企業としてのワイドな取り組み。 「東部ネットワーク」の多彩な事業フィールド。

「東部ネットワーク」が展開するビジネス領域は、現在4事業5部門。  
広い視野で積極的にビジネスを開拓しながら、同時に確実な収益性や効率性を追求。  
着実な事業の多角化を推進しています。

### 貨物自動車運送事業

- ・第1営業部門  
清涼飲料・びん容器輸送・  
新輸送システム
- ・第2営業部門  
石油・化成品・セメント・  
その他輸送

### 商品販売事業

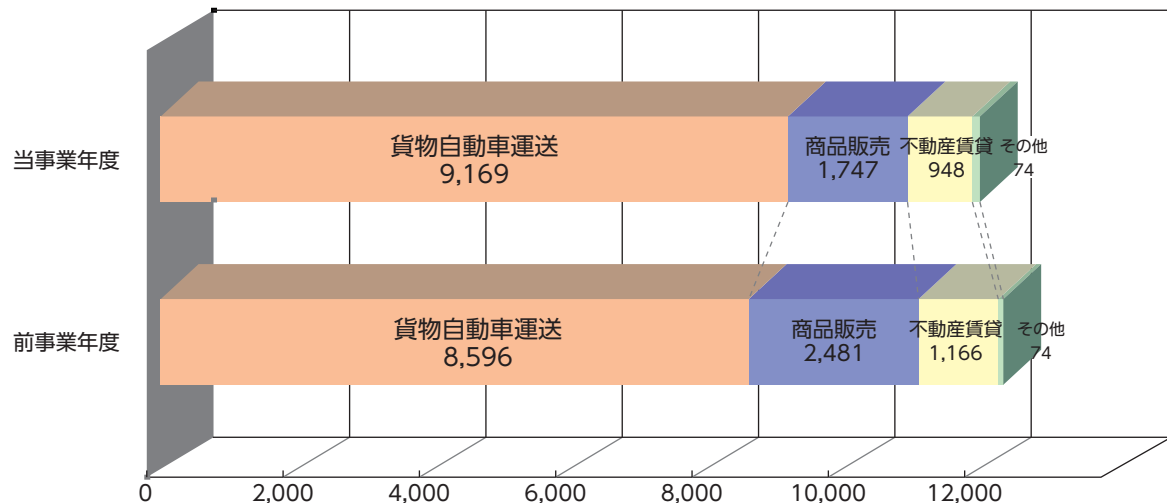
その他事業  
損害保険代理業及び  
生命保険の募集

その他事業  
自動車整備部門等

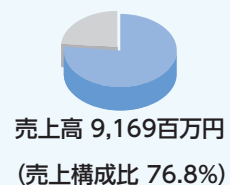
### 不動産賃貸事業

〈セグメント別 売上高〉

単位：百万円



貨物自動車運送事業（前年同期比6.7%増）



- ◎ 第1営業部門
  1. 清涼飲料輸送は、主力荷主が上期に続き、下期も生産ラインの増強と新製品の出荷により輸送量が増加するとともに、復荷の取り込みが進み、往復の実車率が高まりましたので、大幅な増収となりました。
  2. びん・容器輸送は、主力のドリンク剤びんの出荷減少に加えて、ペットボトルや紙の軽量容器に需要が移っておりますので、漸減状態が続き、同輸送の売上高は減収となりました。
  3. 新輸送システム等は、前述記載の通り、ビールメーカー等の新規荷主を獲得できましたので、大幅な増収となりました。
- この結果、第1営業部門の売上高は、前年同期比8.5%増となりました。
- ◎ 第2営業部門
  1. 石油輸送は、低燃費車の増加や、家庭用暖房エネルギーが灯油からガス・電気の利用に代わり、輸送量が減少し減収となり、減収対応をいたしました。
  2. 化成品輸送は、輸送品目ごとに特殊国家資格が必要で、対応ドライバーの研修期間が長引き、減収となりました。
  3. セメント輸送は、住宅投資や公共工事の停滞で、需要の減少傾向が見られますが、関東では大型工事が旺盛であり、東北の復興工事につきましても順調に納入しておりますので、増収となりました。
  4. その他輸送は、小型車の専属契約で荷主の合理化要請があり減収となりましたが、新規事業のトレーラータンクローリー車による牛乳輸送の増収がありましたので、増収となりました。
- この結果、第2営業部門の売上高は、前年同期比1.1%減となりました。
- 以上から、当貨物自動車運送事業の売上高は、関連業務の荷役・保管作業収入を含め、91億6千9百万円（前年同期比6.7%増）となりました。



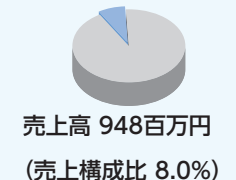
商品販売事業（前年同期比29.6%減）



- ◎ 1. 当事業の主力販売品である石油製品は、複数の大口納入先が閉店し、新規納入先の開拓に努力をいたしましたが、大幅な減収となりました。
- 2. セメント販売につきましては、大型の商流を取り込んだ他、大口物件の販売も好調に推移いたしましたので、大幅な増収となりました。
- 3. 車両販売等につきましては、小型車販売が好調でしたが中型車販売が振わず減収、リース販売は太陽光発電設備リースが加わり増収となりましたが、全体で減収となりました。
- この結果、当事業の売上高は、17億4千7百万円（前年同期比29.6%減）となりました。



不動産賃貸事業（前年同期比18.7%減）



- ◎ 当社の提供する各種賃貸施設のうち、
  1. 自社施設の提供につきましては、テナントビルで一部解約が出ましたが、郡山施設がフル稼働いたしましたので増収となりました。
  2. 借上施設につきましては、大型施設の全棟解約が発生し、この対応策として、夏期限定の季節貸しや随時部分貸しを行いました、減収となりました。
- この結果、当事業の売上高は、9億4千8百万円（前年同期比18.7%減）となりました。



その他事業（前年同期比0.1%減）



- ◎ 1. 自動車整備事業につきましては、大口受注先の移転で厳しい事業展開が続きましたが、ディーラーの車検取り込み等ができましたので、微増となりました。
- 2. 損害保険代理業等につきましては、個人の自動車保険の契約が増加した一方で、大口のフリート契約の割引率見直し等があり、減収となりました。
- この結果、当事業の売上高は、7千4百万円（前年同期比0.1%減）となりました。



設備投資および資金調達の状況

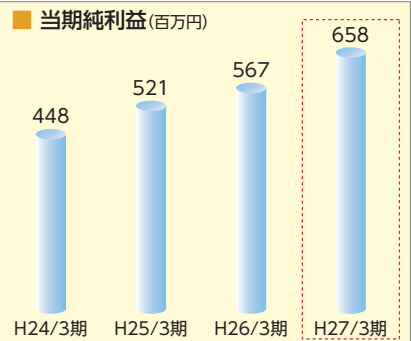
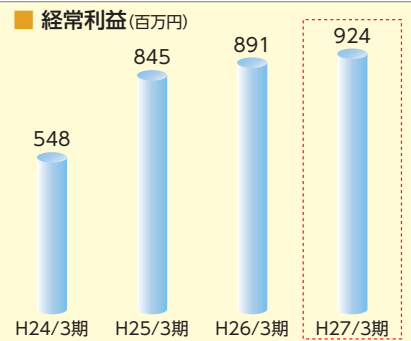
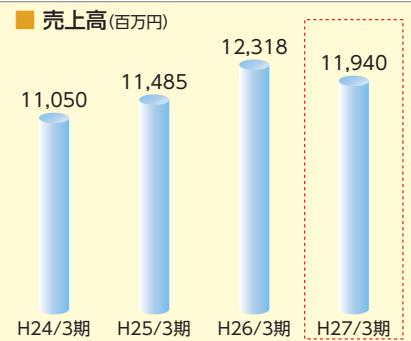
設備投資の総額は2億4千8百万円で、内訳は有形固定資産2億4千7百万円、無形固定資産92万円であります。有形固定資産の内訳は、業務用車両36両、2億3千9百万円等であります。  
無形固定資産の内訳は、デジタルタコグラフ用ソフト代92万円であります。  
なお、所要資金は全額自己資金で充当しております。

財務諸表

● 貸借対照表

| 科 目           | (単位：千円)                 |                         |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
|               | 当事業年度<br>(平成27年3月31日現在) | 前事業年度<br>(平成26年3月31日現在) |
| <b>(資産の部)</b> |                         |                         |
| 流動資産          | 5,220,659               | 4,692,908               |
| 現金及び預金        | 3,706,963               | 3,155,623               |
| 受取手形及び営業未収入金  | 1,281,861               | 1,338,192               |
| 原材料及び貯蔵品      | 22,071                  | 28,394                  |
| その他           | 214,116                 | 175,195                 |
| 貸倒引当金         | △ 4,353                 | △ 4,497                 |
| 固定資産          | 14,583,954              | 14,177,606              |
| 有形固定資産        | 11,750,889              | 11,543,207              |
| 建物            | 3,114,036               | 3,283,336               |
| 車両運搬具         | 381,832                 | 418,906                 |
| 土地            | 7,520,861               | 7,520,861               |
| リース資産         | 463,859                 | －                       |
| その他           | 270,298                 | 320,102                 |
| 無形固定資産        | 60,832                  | 85,710                  |
| 投資その他の資産      | 2,772,233               | 2,548,688               |
| 投資有価証券        | 1,192,323               | 982,138                 |
| その他           | 1,582,808               | 1,569,448               |
| 貸倒引当金         | △ 2,898                 | △ 2,898                 |
| 資産合計          | 19,804,614              | 18,870,515              |

● 財務ハイライト

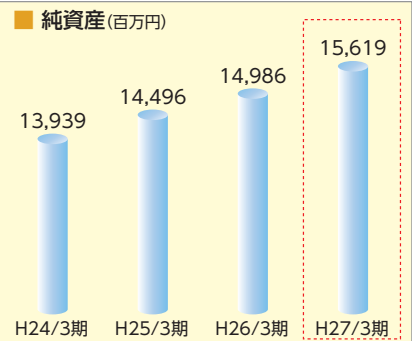
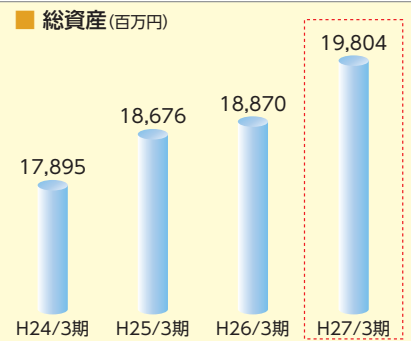
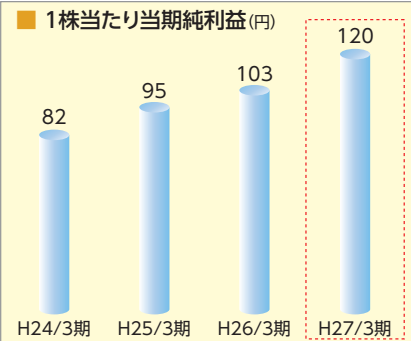


● 損益計算書

| 科 目          | (単位：千円)                                |                                        |
|--------------|----------------------------------------|----------------------------------------|
|              | 当事業年度<br>(平成26年4月1日から<br>平成27年3月31日まで) | 前事業年度<br>(平成25年4月1日から<br>平成26年3月31日まで) |
| 売上高          | 11,940,006                             | 12,318,455                             |
| 売上原価         | 10,695,304                             | 11,092,732                             |
| 売上利益調整       | 378,594                                | △ 2,847                                |
| 売上総利益        | 1,245,080                              | 1,222,875                              |
| 販売費及び一般管理費   | 367,886                                | 373,905                                |
| 営業利益         | 877,194                                | 848,969                                |
| 営業外収益        | 57,840                                 | 48,270                                 |
| 営業外費用        | 10,329                                 | 6,006                                  |
| 経常利益         | 924,705                                | 891,234                                |
| 特別利益         | 28,395                                 | 26,965                                 |
| 特別損失         | 78,123                                 | 977                                    |
| 税引前当期純利益     | 874,977                                | 917,222                                |
| 法人税、住民税及び事業税 | 342,979                                | 355,885                                |
| 法人税等調整額      | △ 126,259                              | △ 6,506                                |
| 当期純利益        | 658,256                                | 567,843                                |

● キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

| 科 目              | (単位：百万円)                               |                                        |
|------------------|----------------------------------------|----------------------------------------|
|                  | 当事業年度<br>(平成26年4月1日から<br>平成27年3月31日まで) | 前事業年度<br>(平成25年4月1日から<br>平成26年3月31日まで) |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 974                                    | 685                                    |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 257                                  | △ 339                                  |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 175                                  | △ 109                                  |
| 現金及び現金同等物の増加額    | 541                                    | 236                                    |
| 現金及び現金同等物の期首残高   | 3,055                                  | 2,819                                  |
| 現金及び現金同等物の期末残高   | 3,596                                  | 3,055                                  |



## ラジオNIKKEI『アサザイ』の井上哲男が分析する東部ネットワークのバリュエーション

5月14日現在のPER:8.30倍、PBR:0.36倍の客観的順位

5月14日現在、普通株式が上場している企業は3,608社であるが、同一基準で決算を計れない金融4業種と今期赤字見込み企業、債務超過企業を除くと3,249社となる。この中で、同社のPBRは小さい方から数えて69位であるが、これをさらに東証1部の平均PER17.09倍以下の企業に絞り込むと、その順位は33位にまで上昇する。これは、陸運63銘柄中、第2位であり、PER、PBRというバリュエーション上の割安感は非常に強いと判断される。



井上 哲男

### 【経歴】

国内外の機関投資家、ストラテジストを歴任後、現在は日本で唯一、企業の経営指標総合ランキングを算出するスプリングキャピタル社代表を務める。独自性の強い指数動向における需給分析、企業の経営指標分析で、機関投資家、ヘッジファンドに加えて個人投資家の人気も高い。



今後もラジオ放送、講演会を通じて当社の魅力を投資家の皆様へ伝えられるようIR活動を行ってまいります。また分かりやすくお伝えする一貫として、IRサイトをリニューアルしました！ご覧ください。

### 【東部ネットワークの強み紹介】

VOL.1

当社主力の  
トレーラー車は  
生産性が高い



大型車  
約23,040本



最大20/パレット

トレーラー車  
約32,256本



最大28/パレット

約1.4倍

### ◆ 4社協力会を発足

- 当社はカンダHD・ヒガシ21・高末各社と「日本物流ネットワーク協力会（JLNA）」を発足しました。

東京・名古屋・大阪地域で強固な営業基盤を持つ3社と業務提携を行うことで新たな物流ネットワークが広がります。



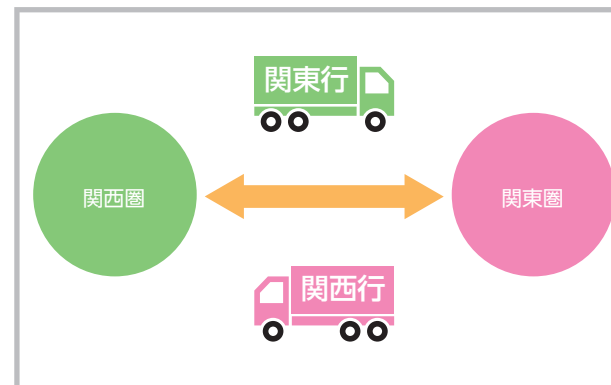
(写真提供：輸送経済新聞社)

### ◆ 関東ー関西間で中継輸送を開始

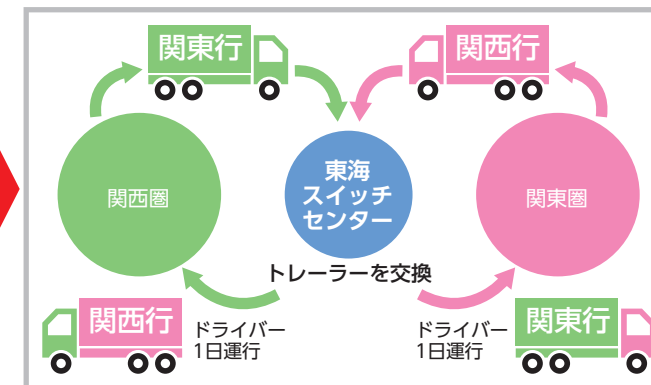
- ドライバーの労働時間短縮のため、関東ー関西間で中継輸送を始めました。中間地点の東海スイッチセンターでトレーラーを交換し従来の1泊2日運行から当日運行を実現しました。

これによりドライバーの労働時間を大幅に削減しました。

従来 1泊2日運行（車中泊）



中継輸送 自宅泊（ドライバー負担の軽減）を実現



# 株式の状況

## 株式の状況

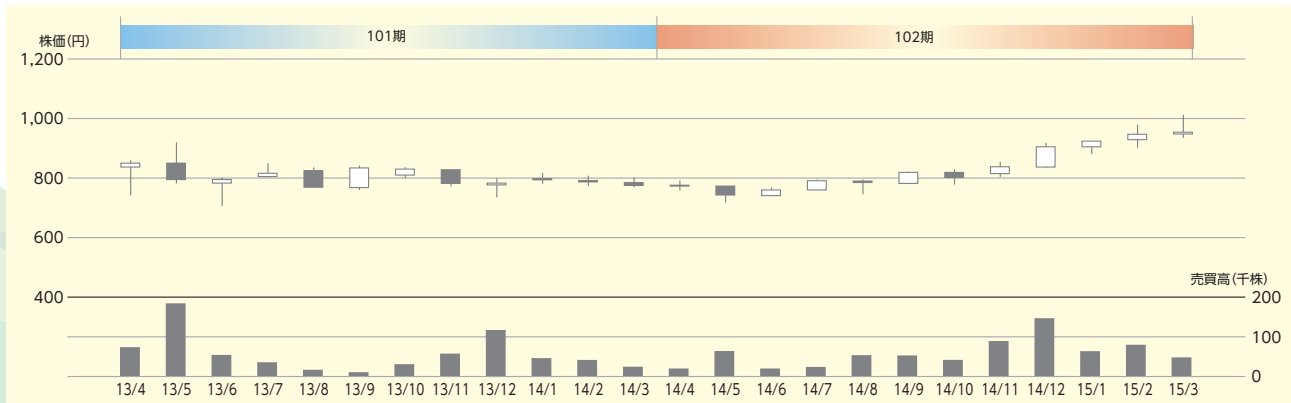
(平成27年3月31日現在)

|              |             |
|--------------|-------------|
| (1) 発行可能株式総数 | 22,996,000株 |
| (2) 発行済株式総数  | 5,749,000株  |
| (3) 1単元の株式数  | 100株        |
| (4) 株主数      | 850名        |
| (5) 大株主      |             |

| 株主名          | 持株数<br>(百株) | 持株比率<br>(%) |
|--------------|-------------|-------------|
| 中村 亘宏        | 14,150      | 26.13       |
| アサガミ株式会社     | 3,210       | 5.92        |
| 株式会社みずほ銀行    | 2,620       | 4.83        |
| BBH          | 1,250       | 2.30        |
| 中村 千鶴子       | 1,200       | 2.21        |
| 三井住友信託銀行株式会社 | 1,100       | 2.03        |
| 遠藤 恵津子       | 1,070       | 1.97        |
| 中村 匡弘        | 1,012       | 1.86        |
| 丸全昭和運輸株式会社   | 1,000       | 1.84        |
| 清水 和枝        | 1,000       | 1.84        |

(注) 持株比率は自己株式3,338百株を控除して計算しております。

## 株価の推移



# 会社概要

## 会社の概要

平成27年3月31日現在

|         |                                          |
|---------|------------------------------------------|
| 商号      | 東部ネットワーク株式会社<br>(TOHBU NETWORK CO.,LTD.) |
| 設立年月日   | 昭和18年12月30日                              |
| 資本金     | 5億5,303万1,250円                           |
| 主要な事業内容 | 貨物自動車運送事業<br>商品販売事業<br>不動産賃貸事業<br>その他事業  |
| 従業員の状況  | 合計385名<br>(男性369名 女性16名)                 |

## 役員一覧

平成27年6月25日現在

|                             |        |
|-----------------------------|--------|
| 取締役社長<br>(代表取締役)            | 芦原 一 義 |
| 取締役副社長<br>(代表取締役)           | 山本 穰   |
| 専務取締役<br>兼専務執行役員<br>(代表取締役) | 三澤 秀 幸 |
| 常務取締役<br>兼常務執行役員            | 若山 良 孝 |
| 取締役兼執行役員                    | 高山 裕 之 |
| 取締役兼執行役員                    | 伊藤 進   |
| 取締役兼執行役員                    | 杉本 尚 久 |
| 取締役兼執行役員                    | 古川 智 洋 |
| 取締役                         | 野口 誠   |
| 常勤監査役                       | 大澤 寿恵光 |
| 監査役                         | 安齋 英 明 |
| 監査役                         | 西山 俊 紀 |

(注) 1. 取締役のうち野口誠氏は社外取締役であります。  
2. 監査役のうち安齋英明および西山俊紀の両氏は、社外監査役であります。

## 事業所

|    |                                                          |
|----|----------------------------------------------------------|
| 本社 | 〒221-0052<br>横浜市神奈川区栄町2番地の9 (東部ヨコハマビル)<br>045 (461) 1651 |
|----|----------------------------------------------------------|



## 事業所

|            |          |
|------------|----------|
| 鶴見営業所      | 横浜市鶴見区   |
| 大黒町営業所     | 横浜市鶴見区   |
| 海老名営業所     | 神奈川県海老名市 |
| 瀬海老名物流センター | 神奈川県海老名市 |
| 共配センター     | 神奈川県海老名市 |
| 相模原営業所     | 相模原市中央区  |
| 厚木営業所      | 神奈川県海老名市 |
| 郡山営業所      | 福島県郡山市   |
| 新潟営業所      | 新潟県新潟市   |
| 埼玉営業所      | 埼玉県深谷市   |
| 高崎営業所      | 群馬県高崎市   |
| 鹿島営業所      | 茨城県神栖市   |
| 習志野営業所     | 千葉県習志野市  |
| 袖ヶ浦営業所     | 千葉県袖ヶ浦市  |
| 静岡営業所      | 静岡県富士市   |
| 名古屋営業所     | 愛知県一宮市   |
| 大井川営業所     | 静岡県焼津市   |
| 播磨営業所      | 兵庫県加古郡   |
| 東部北陸物流センター | 富山県砺波市   |
| 北陸営業所      | 富山県砺波市   |
| 鶴見整備工場     | 横浜市鶴見区   |
| 仙台出張所      | 宮城県仙台市   |